2023年3月期決算説明会

2023年5月17日（水）

東邦ホールディングス

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

本日の内容

1. 2023年3月期決算概況
2. 2024年3月期の業績見通し
3. 代沢プロジェクト
4. 中期経営計画

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

1 2023年3月期決算概況

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

東邦ＨＤ　連結　Ｐ／Ｌ

（単位：百万円）

	2022年3月期		2023年3月期		
	実績	売上比（%）	実績	売上比（%）	対前期増減率(%)
売上高	1,266,171		1,388,565		9.67
売上総利益	108,687	8.58	110,814	7.98	1.96
販売管理費	96,159	7.59	98,000	7.06	1.91
営業利益	12,527	0.99	12,813	0.92	2.28
経常利益	18,182	1.44	19,176	1.38	5.47
当期純利益※	13,379	1.06	13,630	0.98	1.88

※親会社株主に帰属する当期純利益

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

東邦ＨＤ　連結　Ｂ／Ｓ

（単位：百万円）

	2022年3月期		2023年3月期			主な増減要因
	金額	構成比（%）	金額	構成比（%）	増減額	
流動資産	513,107	73.05	533,519	74.59	20,412	売掛金　14,521増加 商品及び製品　11,048増加 現預金　8,055減少
固定資産	189,268	26.95	181,768	25.41	△7,500	有形固定資産　4,382減少 投資有価証券　6,137減少
資産合計	702,376	100.00	715,288	100.00	12,912	
流動負債	402,819	57.35	440,188	61.54	37,369	買掛金等　15,128増加 一年内償還予定の社債　20,003増加
固定負債	58,275	8.30	32,183	4.50	△26,092	社債　20,023減少 長期借入金　6,124減少
負債合計	461,095	65.65	472,372	66.04	11,277	
純資産	241,281	34.35	242,916	33.96	1,635	利益剰余金　11,277増加 自己株式　7,388増加（△） 有価証券評価差額金　2,057減少
負債純資産合計	702,376	100.00	715,288	100.00	12,912	

自己資本比率　2022年3月期　34.30%　2023年3月期　33.93%

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

医薬品卸売事業　P/L

・新型コロナウイルスによる第7波および第8波の感染拡大に伴い治療薬・検査キットなどの関連製品の売上が拡大したことや、がん治療薬・スペシャリティ医薬品の伸長等により増収増益。
・取扱卸限定製品の売上高　1,678億円（対前期　16.5%増）※コロナ関連製品を除く
・顧客支援関連利益 63.2億円（顧客支援システム等 37.5億円、Meissa 25.7億円）

（単位：百万円）

	2022年3月期		2023年3月期		
	実績	売上比（%）	実績	売上比（%）	対前期増減率(%)
売上高	1,216,019		1,336,766		9.93
売上総利益	73,735	6.06	74,911	5.60	1.59
販売管理費	63,767	5.24	64,468	4.82	1.10
営業利益	9,967	0.82	10,443	0.78	4.78

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

カテゴリー別売上構成比および妥結率

カテゴリー別売上構成比

	2021年4月 -2022年3月	2022年4月 -2023年3月
新薬創出加算対象品	38.6%	41.5%
特許品・その他	32.7%	35.3%
長期収載品	15.7%	10.9%
GE品	13.0%	12.2%

妥結率

	2019年 3月末	2020年 3月末	2021年 3月末	2022年 3月末	2023年 3月末
金額ベース	95.5%	99.7%	100.0%	100.0%	98.6%
軒数ベース	86.7%	99.8%	100.0%	100.0%	100.0%

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

調剤薬局事業　P/L

・診療報酬改定への対応を進めるとともに、採算性を重視した新規開局や閉局を実施
・4月に実施された薬価改定・調剤報酬改定の影響を受け減益

（単位：百万円）

	2022年3月期		2023年3月期		
	実績	売上比（%）	実績	売上比（%）	対前期増減率(%)
売上高	91,801		92,346		0.59
売上総利益	31,777	34.62	32,160	34.83	1.21
販売管理費	28,813	31.39	29,728	32.19	3.18
営業利益	2,963	3.23	2,431	2.63	△17.95

■調剤薬局店舗数（2023年3月31日時点）

	連結子会社	非連結子会社	関連会社	合計
東邦ＨＤ傘下	4社　77店舗	8社　53店舗	2社　16店舗	14社　146店舗
ﾌｧｰﾏｸﾗｽﾀｰ傘下	6社　478店舗	10社　54店舗	2社　89店舗	18社　621店舗
合計	10社　555店舗	18社　107店舗	4社　105店舗	32社　767店舗

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

② 2024年3月期の業績見通し

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

東邦ＨＤ 連結　2024年3月期の業績見通し

従来、営業外収益の受取手数料として計上していた情報提供料収入を、2024年３月期より売上高に含めることとし、表示方法の変更を本連結業績予想に反映しております。そのため、2024年3月期（予想）は、表示方法の変更後、2023年3月期（実績）は、表示方法の変更前の数値となります。

（単位：百万円）

	2023年3月期		2024年3月期計画			
			計画		前期比	
	実績	売上比（%）	金額	売上比（%）	増減額	増減率（%）
売上高	1,388,565		1,325,000		－	－
売上総利益	110,814	7.98	113,400	8.56	－	－
販売管理費	98,000	7.06	101,900	7.69	－	－
営業利益	12,813	0.92	11,500	0.87	－	－
経常利益	19,176	1.38	13,800	1.04	－	－
当期純利益※	13,630	0.98	12,300	0.93	－	－

※親会社株主に帰属する当期純利益

	2023年3月期		2024年3月期計画			
			計画		前期比	
	実績	売上比（%）	金額	売上比（%）	増減額	増減率（%）
売上高	1,391,857		1,325,000		△66,857	△4.80
売上総利益	114,106	8.20	113,400	8.56	△706	△0.62
販売管理費	98,000	7.04	101,900	7.69	3,900	3.98
営業利益	16,105	1.16	11,500	0.87	△4,605	△28.59
経常利益	19,176	1.38	13,800	1.04	△5,376	△28.04
当期純利益※	13,630	0.98	12,300	0.93	△1,330	△9.76

【参考】
2023年3月期実績の情報提供料収入を売上高へ組み換えた場合の試算

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

医薬品卸売事業　2024年3月期の業績見通し

（単位：百万円）

	2023年3月期		2024年3月期計画			
			計画		前期比	
	実績	売上比（%）	金額	売上比（%）	増減額	増減率（%）
売上高	1,336,766		1,273,000		–	–
売上総利益	74,911	5.60	77,500	6.09	–	–
販売管理費	64,468	4.82	65,500	5.15	–	–
営業利益	10,443	0.78	12,000	0.94	–	–

	2023年3月期		2024年3月期計画			
			計画		前期比	
	実績	売上比（%）	金額	売上比（%）	増減額	増減率（%）
売上高	1,339,807		1,273,000		△66,807	△4.99
売上総利益	77,952	5.82	77,500	6.09	△452	△0.58
販売管理費	64,468	4.81	65,500	5.15	1,032	1.60
営業利益	13,484	1.01	12,000	0.94	△1,484	△11.01

【参考】
2023年3月期実績の情報提供料収入を売上高へ組み換えた場合の試算

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

調剤薬局事業　2024年3月期の業績見通し

（単位：百万円）

	2023年3月期		2024年3月期計画			
	実績	売上比（%）	計画		前期比	
			金額	売上比（%）	増減額	増減率（%）
売上高	92,346		92,400		–	–
売上総利益	32,160	34.83	32,100	34.74	–	–
販売管理費	29,728	32.19	30,200	32.68	–	–
営業利益	2,431	2.63	1,900	2.06	–	–

	2023年3月期		2024年3月期計画			
	実績	売上比（%）	計画		前期比	
			金額	売上比（%）	増減額	増減率（%）
売上高	92,352		92,400		48	0.05
売上総利益	32,166	34.83	32,100	34.74	△66	△0.21
販売管理費	29,728	32.19	30,200	32.68	472	1.59
営業利益	2,437	2.64	1,900	2.06	△537	△22.04

【参考】
2023年3月期実績の情報提供料収入を売上高へ組み換えた場合の試算

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

配当について

	中間	期末	年間
2022年3月期	15円	15円	30円
2023年3月期	16円	16円	32円
2024年3月期 （予想）	18円 （普通配当　16円 記念配当　2円）	18円 （普通配当　16円 記念配当　2円）	36円 （普通配当　32円 記念配当　4円）

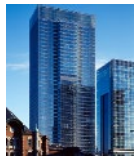
(*)2024年3月期配当については、中間配当金、期末配当金とも普通配当16円に創立75周年記念配当2円を加えて各18円とし、年間配当金は36円とさせていただく予定です。

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

3 代沢プロジェクト

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

代沢プロジェクト



世田谷区で創業 1948

本社(現本館)を代沢に新設 1968

中央支店を設置

本社(新館)を新設 2004

丸の内へ本社機能の一部を移転 2014

代沢所有の不動産の老朽化

保有不動産の有効活用

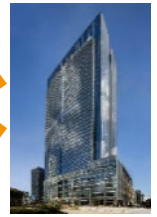
本社機能分散による非効率性

代沢プロジェクト始動

本社ビルを含めた代沢地区の不動産資産の有効活用、価値最大化

本社機能（代沢）

本社機能（丸の内）



業務効率化

トータルコストの削減
（賃借料 3割減を見込む）

環境（E）

温室効果ガス排出抑制に貢献
（再生可能エネルギーをエネルギー源とする電力の使用）

ペーパーレス化推進
（紙資料の大幅な削減）

社会（S）

代沢地区のよりよい街づくりに貢献
フリーアドレス導入などによる職場環境、働き方の改革

ガバナンス（G）

本社機能集約による経営効率の向上と意思決定の迅速化

本移転後も引き続き創業の地世田谷区を本店所在地として、地域に根差した活動を続けてまいります

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

④中期経営計画2023-2025

「次代を創る」

中期経営計画2023-2025「次代を創る」の位置づけ

当社グループの使命

健康を願う人々	医療アクセス向上に繋がる課題解決
株　主	資本効率の改善と株主還元の向上
顧　客	医薬品流通における品質管理、 顧客支援を通じた価値の提供
社　会	脱炭素への取組みによる環境保全と、 医薬品安定供給による地域社会への貢献
社　員	人的資本の価値最大化

2025年

中期経営計画2023-2025「次代を創る」
～「次代」に繋がる基盤を「創る」～

2023年

中期経営計画2023-2025「次代を創る」の基本方針および具体的施策

事業変革

・卸売事業の変革
・調剤薬局事業の変革
・地域創生 ～地域ヘルスケアデザイン～
・産総研との連携研究ラボ、MAXIS2021

成長投資・収益性向上

・スペシャリティ製品 フルラインサービス
・顧客支援ビジネスの進化
・新規事業の探求と挑戦

アライアンス DX推進

サステナビリティ経営

・当社のサステナビリティ経営
・人的資本の価値最大化
・コンプライアンス・リスクマネジメント

資本効率の改善と株主還元の向上

・「次代」のあるべき姿
・中期経営計画2023-2025「次代を創る」における具体的施策

【事業変革】卸売・調剤薬局事業の変革と地域創生

卸売事業変革

「次代」の実現に向けた組織再編
人財強化と生産性の向上

- 組織再編 役割明確化
- 医薬/検査薬の融合
- 事業所統廃合
- 人財活用と育成
- デジタル化
- 働き方改革

調剤薬局事業変革

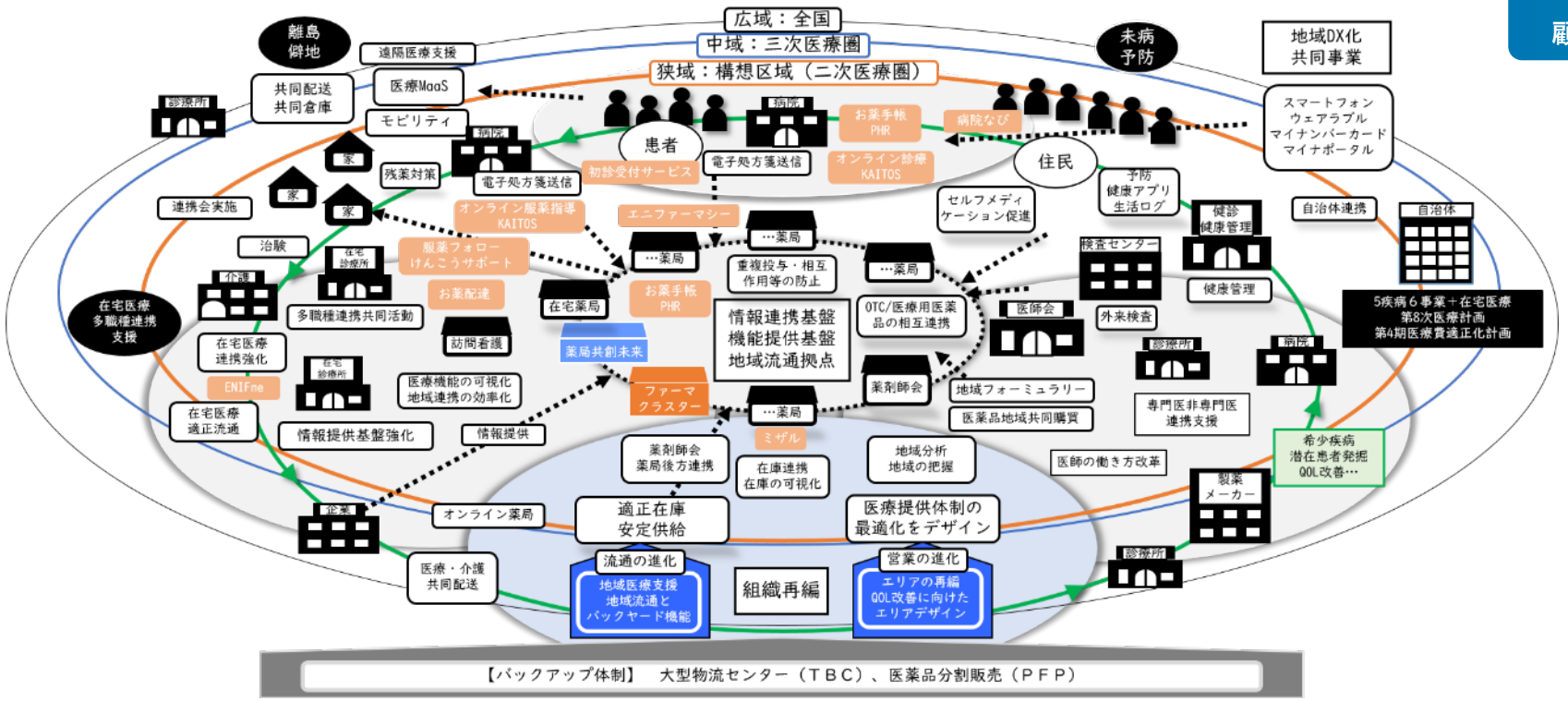
デジタル化への対応と在宅医療への貢献に向けた組織・機能の変革

- 事業会社の再編
- 店舗の収益管理
- 人財活用と育成
- 在宅患者訪問
- 保険外収入の拡充
- 薬局ＤＸ

地域ごとにヘルスケアをデザインする

ヘルスケアデザインの活動

構想区域（二次医療圏）に基づいた活動を可能とする組織に再編し、地域の実情や課題を見極め、広域から狭域までの物流体制と顧客支援システムを中心とした医療DXを融合して、最善となる課題解決を企画・設計・実行し、いつでもどこでも安心した医療を提供する体制の支援と、健康を願う人々のQOL改善を実現する。



つながる顧客支援システム

- 健康管理
- 未病・予防
- 発症相談
- 病院検索
- 受付・問診
- 診察
- 処方箋送信
- 処方箋受付
- 調剤
- 服薬指導
- お薬手帳
- 配達
- 服薬ﾌｫﾛｰ

【事業変革】産総研との連携研究ラボ、MAXIS2021

オープンイノベーションにより共に未来を創る

産総研 連携研究ラボ

共創未来グループ

業界の知見
培ったノウハウ
（物流・顧客支援等）

医療アクセスの課題解決

産総研

最先端技術
先進的開発力

連携研究ラボ期間：2023年4月1日～2026年3月31日

グループ横断で未来を創る

MAXIS2021

持続的成長と、社会から必要とされる企業であり続けるための社内改革

1. 内勤業務
2. 営業
3. 物流
4. 顧客支援
5. その他

新しい技術
システム
サービスの
社会実装

人財育成

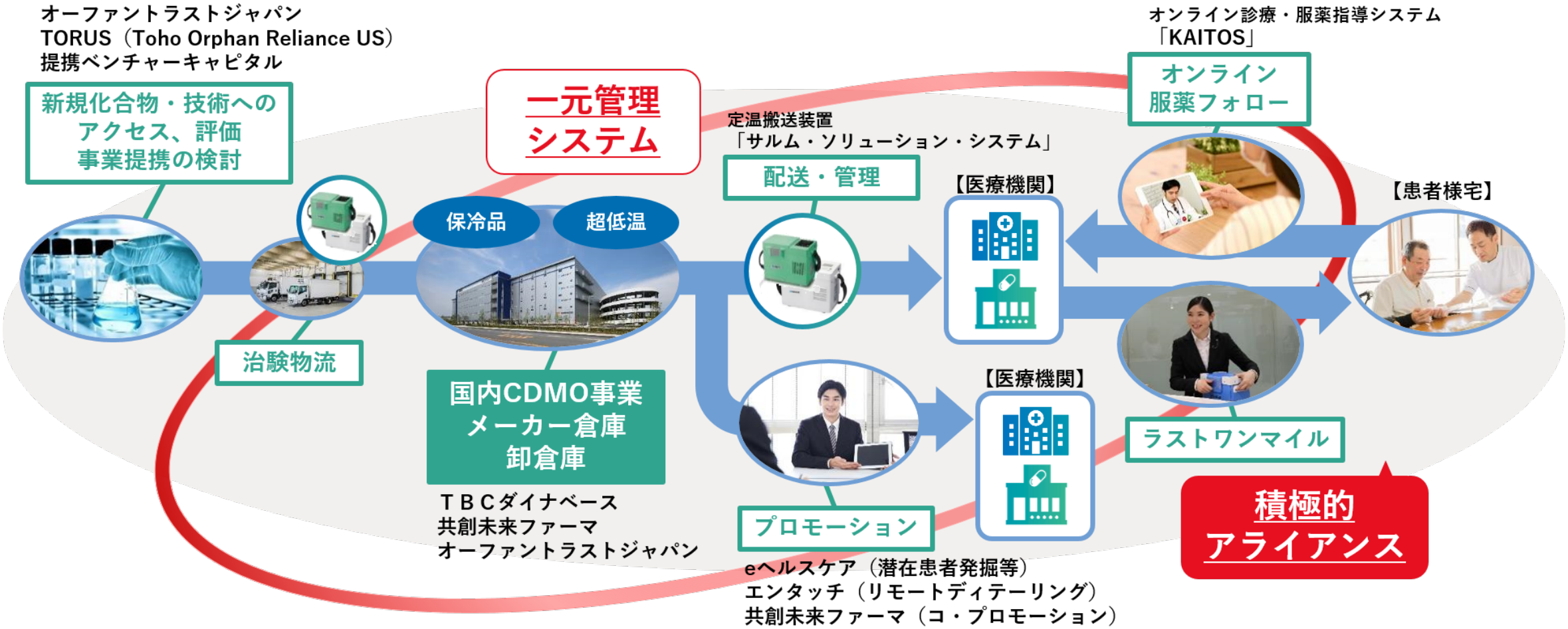
社内改革

次代を創る

【成長投資・収益性向上】スペシャリティ製品 フルラインサービス

メーカー様からの多様なニーズ（BPO(開発/製造委託)等）へ対応出来る

「フルラインサービス」の構築



【成長投資・収益性向上】顧客支援ビジネスの進化

顧客支援ビジネス(財産)の
更なる進化へ

1986年
「在庫管理システム」

1995年
「LXMATE」

1997年
「ENIF」

2000年
「LXMATE HeLios」

2009年
「ENIFvoice」

2009年
「病院なび」

2011年
「e健康ショップ」

2012年
「初診受付サービス」

2019年
「Future ENIF」

2019年
「ミザル」

2021年
「KAITOS」

豊富なラインナップ
グループ内に開発を担う事業会社
ニーズに合った提案力とフォロー体制
全国への普及実績（医療機関様、患者様）

積極的アライアンスによる最先端技術（AI等）の導入

×

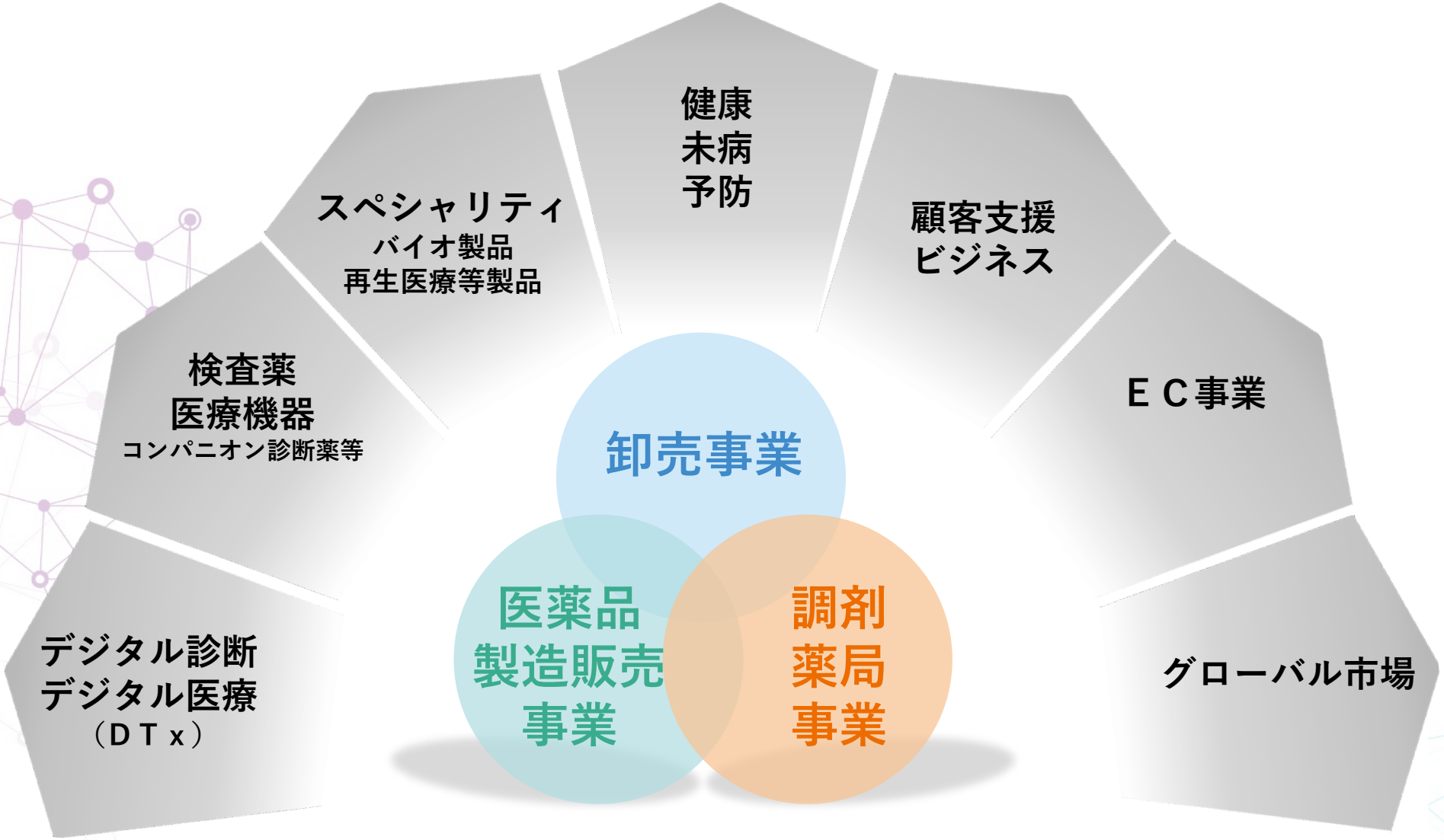
自社開発ノウハウ（音声認識技術等）との融合

×

当社強みの更なる充実

【成長投資・収益性向上】新規事業の探求と挑戦

成長が期待できる医療関連領域・製品への積極的な投資による新たな事業の構築



【サステナビリティ経営】

事業を通じた社会課題の解決への取り組みにより持続可能な社会の実現に貢献していきます

脱炭素への取組み

配送効率化

ペーパーレス

内部統制・透明性

安定供給・ＢＣＰ

社会との共生

人的資本・健康経営

コンプライアンス

人財育成
研修

人事制度
の整備

働き方
改革

全ての役員と社員が「関連法規の遵守」と「コンプライアンス・リスクマネジメント」を最優先事項として行動する

【資本効率の改善と株主還元の向上】

「次代」のあるべき姿

1. 株価純資産倍率　（PBR）：1倍以上（2023年3月末 0.65倍）
2. 自己資本当期純利益率（ROE）：8%以上（2023年3月期 5.6%）
3. 純資産配当率　（DOE）：2%以上（2023年3月期 0.9%）

中期経営計画2023-2025「次代を創る」における具体的施策

1）投資計画：380億円

・成長分野への投資：200億円
・インフラへの投資：120億円
・人的資本への投資：　60億円

2）自己株式取得：300億円以上

資本効率を考慮し、機動的に実施

3）配当

DOE2%を見据え、安定的に向上

4）政策保有株式

保有企業先との十分な対話を得たうえで、継続的に縮減

参考資料

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

キャッシュフロー

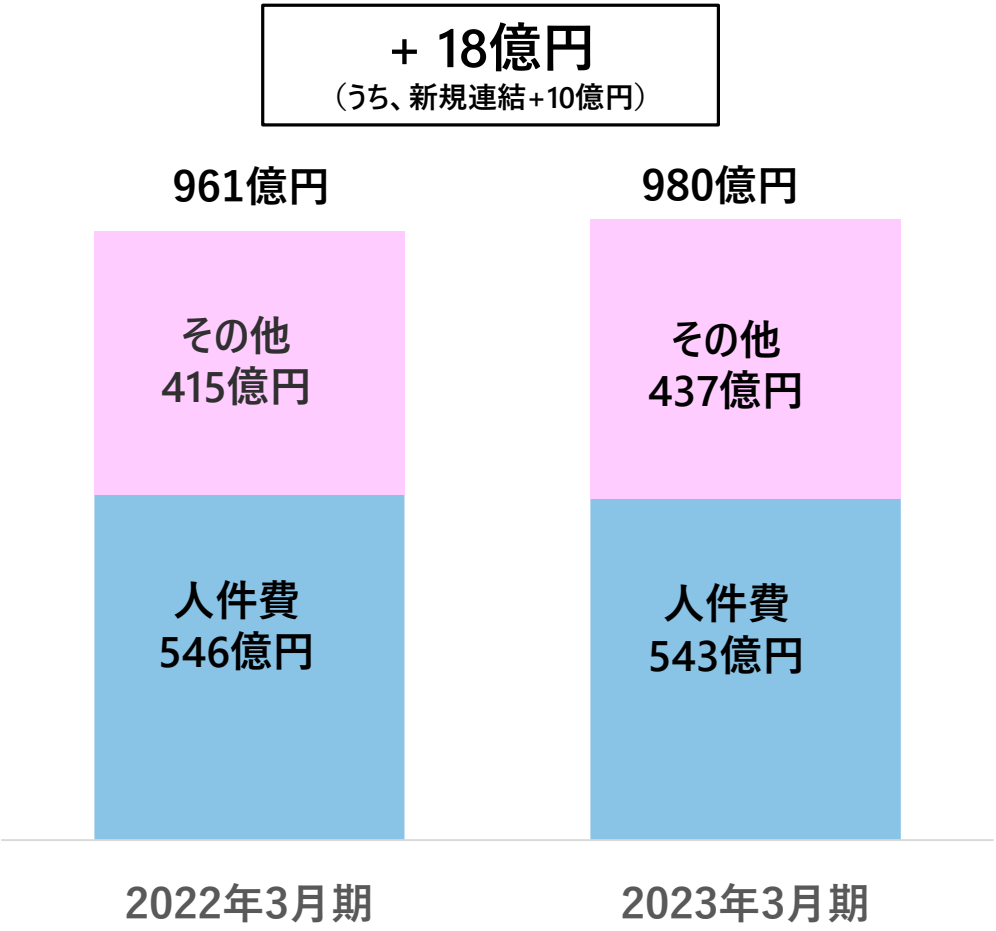
（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2023年3月期の主な増減要因
現金（同等物）の期首残高	88,882	90,014	
営業活動	16,341	△9	税引前利益 20,420 売上債権の増加 △14,634 棚卸資産の増加 △10,854 仕入債務の増加 14,685 法人税等の支払額 △8,986
投資活動	△11,032	4,315	有形固定資産の取得 △1,639 有形固定資産の売却 1,807 無形固定資産の取得 △880 投資有価証券の売却 5,866
財務活動	△4,473	△13,060	長期借入による収入 3,610 長期借入金の返済 △6,395 自己株式の取得 △7,390 配当金の支払 △2,187
現金（同等物）の期末残高	90,014	81,839	当期増減額 △8,175

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

販売管理費の前年比分析

【前年同期比】



その他　　+22億円
・新規連結　+5億円（調剤薬局）
・既存会社　+17億円
　医薬品卸　+18億円
　　支払手数料　+8億円
　　（物流センターWMSクラウドサービス増ほか）
　　水道光熱費　+4億円（値上がりにより）
　　運賃荷造費　+1億円（物量の増加に伴う増便ほか）

人件費　　▲3億円
・新規連結　+5億円（調剤薬局）
・既存会社　▲8億円
　医薬品卸　▲9億円
　調剤薬局　+1億円

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

設備投資と減価償却費

【設備投資】

2023年3月期	2024年3月期
実績：3,309百万円	年間計画：6,791百万円
①「TBC北陸」 システム・備品 208百万円 ② 医薬品卸営業所 新築移転等 892百万円 ③ その他 2,209百万円 うち、基幹システムサーバ入替　633百万円	① 代沢プロジェクト 入居工事・システム・什器備品等 970百万円 ② 医薬品卸営業所 新築移転等 2,506百万円 ③ その他 3,315百万円 うち、基幹システムサーバ入替　474百万円 物流センターWMS改修・クラウド化等　923百万円

【減価償却費】

2023年3月期	2024年3月期
5,767百万円	6,139百万円

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

共創未来

全ては健康を願う人々のために

東邦ホールディングス株式会社

【IR担当窓口】広報IR本部
E-mail: info@so.tohoyk.co.jp
https://www.tohohd.co.jp

【注記】
本資料に掲載されている東邦ホールディングス株式会社の現在の計画、見通し、戦略、想定等のうち、過去の事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。これらの情報は、現在入手可能な情報から東邦ホールディングス株式会社の経営陣の判断に基づいて作成されております。
実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願い致します。
本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。また、資料に含まれる医薬品に関する情報は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

©2023 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved